



被爆者と共に

広島県原爆被害者団体協議会
副理事長

吉岡 幸雄さん

ヒロシマの心を受け止めてくれる熱血弁
護士・仁比さんに期待します。

核兵器禁止条約、朝鮮半島の非核化の
動きなどの世界的な大きな動きの中で、そ
れに背を向ける日本政府の態度は、絶対に
許せません。



原発ノー

伊方原発をなくそう
八幡浜市民の会

遠藤 綾さん

伊方原発は1・2号機の廃炉が決定しま
したが、全原発の廃炉と、周辺住民の安全
性の確保、再エネや地元資源を活かした
地域経済の立直しも不可欠です。

仁比さんのさらなる活躍を期待しま
す。



沖縄の心

高江・ヘリパッドいらない
住民の会

伊佐 育子さん

米軍のオスプレイパッド建設反対の座り
込みをしていた最中、仁比さんは現職議員
として初めて高江に泊まり込みで調査し、
私たちの想いを伝えて質問してくれました。
辺野古、高江と戦争につながる基地を
許さないためにがんばってほしい。



弁護士として

弁護士
馬奈木 昭雄さん

仁比さんは、さまざまな苦難解決へと
もにたたかっていた仲間です。現場のたたか
いに学び、被害者の声をつきつけ政治を動
かす弁護士・政治家として、国会に絶対に
必要です。国民のくらしを守るために、ま
ずまず活躍してほしい。

安倍政治
ノー！

憲法を生かす
熱血弁護士

議席奪還から5年。躍進した国会議
員団の議運理事として「戦争する国づ
くり」と強権政治に立ち向かってきまし
た。幅広いみなさんの運動と結び、とこ
と現場主義・憲法を生かす国会質問
で、要求実現に力を尽くします。「本気
の共闘」で「憲法が生きる政治」を。
いよいよ3期目に挑みます。

秘密法強行に反対討論（2013年12月6日）



仁比そうへい

検索

党参院国対副委員長・参議院議員（2期）

仁比
そうへい

比例代表

（活動地域）
中国・四国・九州・沖縄

「全国はひとつ」、参院比例代表で7議席をめざします



制度解説

2019年7月
参院選投票方法

比例代表は「日本共産党」
政党名を書きます。個人名でも投票できます。
選挙区は「候補者の名前」

JCP Supporter
JCPサポーター制度
HPからどなたでも登録できます

ご意見・
ご感想は

【中国事務所】〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 ☎086-273-7747
【四国事務所】〒480-0901 高知市上町2-4-19 ☎088-826-3560
【九州事務所】〒810-0022 福岡市中央区薬院3-13-12 大場ビル3階 ☎092-526-1933
メールアドレス ● nihisouhei@gmail.com

全国は
ひとつ

参院比例代表は
「日本共産党」と政党名で

選挙制度紹介(記載例)

参議院比例代表は、「全国ひとつ」の選挙区です。政党名でも候補者名でも投票できます。



2018年号外

発行 ● 日本共産党中央委員会 〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7
☎03-3403-6111(大代表) FAX03-5474-8358
日本共産党の见解を紹介します。ご意見をお寄せください。



するどい追及と
積極的な提案

議場を圧倒する論戦

森友事件・加計疑惑、自衛隊の「日報」隠ぺい…

国政私物化・強権政治を告発し追及！

安倍政権の強権政治の矛盾が噴出。森友・加計疑惑、自衛隊「日報」隠ぺいを告発・追及してきました。どの問題も内閣総辞職に値するもの。真相究明と異常国会の打開に全力をあげています。

この4年間で
201回の質問・
討論

市民＋野党の共闘ひろげ

平和と人権、命と暮らしを守る政治を！

自由と民主主義に体張る 秘密法、盗聴法、共謀罪は廃止へ

秘密法、戦争法、盗聴法、共謀罪など、自由と民主主義を抑圧する「治安立法」の危険性を追及し、幅広い人たちとともに、「安倍政権の暴走ストップを」と体を張ってきました。秘密法が強行された本会議場で、ただ一人立った反対討論は議場を圧倒しました。



戦争する国づくりストップ 平和外交で朝鮮半島の非核化を

戦争法では、防衛省の「統幕長訪米記録」を暴露するなど、その危険性を追及。辺野古新基地建設、岩国基地への艦載機移駐・F35B 配備・佐賀空港へのオスプレイ配備、米軍の低空飛行訓練など、日米一体の軍事強化を許しません。歴史的な南北首脳会談。憲法9条を生かす平和外交で朝鮮半島の非核化とアジアの平和を求めます。



米軍機の低空飛行訓練で調査（高知県物部）

個人の尊厳 ～1人ひとりが大切にされる政治へ

「個人の尊厳」確立が信条です。
「ヘイトスピーチ解消法」を超党派で実現。
110年ぶりの刑法改正など、国会で性暴力被害者の声を代弁し、人格を否定する性暴力をなくす社会への転換を求めています。



選択的夫婦別姓へ民法改正案を共同提出▶

安倍9条改憲 ゆるさない

憲法審査会幹事として、改憲に一貫して反対し、戦争への暴走に立ちはだかってきました。安倍9条改憲は絶対に許しません。

災害の現場へ 暮らしと生業の再建へ尽力

徳島集中豪雨、山口・島根局地豪雨、広島土石流、桜島や霧島連山の噴火、熊本地震、九州北部豪雨など、災害が起これば真っ先に現地へ。阪神淡路以来の被災者の願いを繰り返し国会へ届けてきました。今でも4万人以上が避難生活を余儀なくされている熊本地震では「住まいは福祉」と木造仮設住宅を提案し実現しました。



核も基地もいらない 沖縄・岩国・広島・長崎

「決してあきらめない」——沖縄の「基地があるゆえの苦しみ」に心を寄せ、住民とともに日米両政府とたたかい続けています。被爆地広島・長崎の心を代弁。原爆症認定では、被爆の実相に即した解決を求めるとともに、「核兵器禁止条約」への署名を政府に迫っています。



現場からたたかいて世論で国政を動かす
仁比そうへい



マツダの派遣切りや、じん肺・アスベスト、労災・職業病など、現場の運動と団結し救済を勝ち取ってきました。水俣病、薬害肝炎、有明海再生をはじめ、命を脅かす政治を許さず、当事者・住民とともに政治を動かしています。



プロフィール●1963年北九州市で新日鉄労働者の家に生まれる。小倉高校、京都大学法学部卒●弁護士(北九州第一法律事務所)、1999年から国政候補として活動、2004年参院選の比例区で初当選。13年参院選で議席奪還●議運理事、憲法、情報監視、予算、決算、国土交通、法務、災害委員などを歴任。現在は党中央委員、党参院国対副委員長●家族：妻／1女1男。